

島根原子力発電所 【平成26年11月】

免震重要棟の設置

- 大規模地震等によって原子力発電所の事故が発生した場合の対応に、より万全を期すため、免震重要棟の建設工事を進めていましたが、平成26年10月、同施設の建設工事を終了しました。今後、国による適合性確認審査や検査を受けた後、緊急時対策所として使用します。

☑ 免震重要棟の概要

○建物規模

地上3階建て、延べ床面積約4,900m²

○設置場所

発電所構内の高台（海拔約50m）

○主要設備

専用電源設備および燃料タンク、水タンク、
放射性物質を低減する空調設備、
放射性物質の持ち込みを防止する放射線管理設備、
対策要員の収容スペースおよび長期滞在を考慮した
医務室・仮眠室、
プラント情報表示システム※、総合原子力防災ネットワーク※
（※については今後、順次設置予定）

*免震重要棟では、外部からの支援がない状態においても、
300人の人員が1週間対応できるよう食糧や飲料水等
を確保します。



核物質防護上の観点から、一部写真を加工しています